

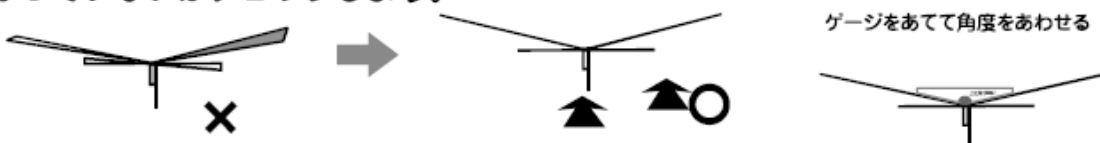
飛ばすときの注意

- ① 絶対に人に向けて飛ばさない。
- ② 帽子をかぶり、目を保護する。
- ③ 学校の運動場など広い所で飛ばす。
- ④ 風上から飛ばす。

飛ばす前のチェック

① よく見て羽根が曲がっていないかチェックしよう。

② 前、後ろから見てまっすぐに直しましょう。



調整の仕方 調整の仕方をおぼえて紙飛行機を操縦しよう。

① 前に押し出すように水平に飛ばしてみる。(ゴムカタパルトでかるく飛ばしてみる)

ちょうど良い飛び方

A 失速して落ちる
B 頭から落ちる

●● 上昇の調整

C 左に回転する
すこし左に曲がる

D 右に回転する
すこし右に曲がる

★★★ かたむきの調整

E 左に曲がる
すこし左に曲がる

F 右に曲がる
すこし右に曲がる

▲▲▲ 方向の調整

宙返りして高く上昇しないとき

Aの時 〇の部分ほんの少し下に曲げる

高く上昇し、頭から落ちるとき

Bの時 〇の部分ほんの少し上に曲げる

回転しながら落ちるとき

Cの時
Dの時
ほんの少し矢印の方向に曲げる

左右に曲がり落ちるとき

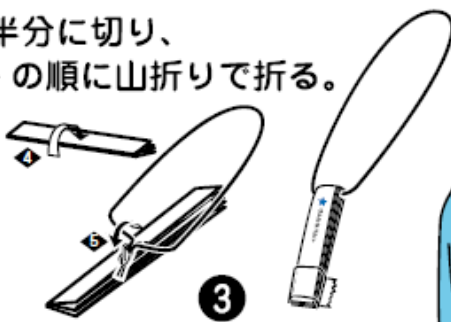
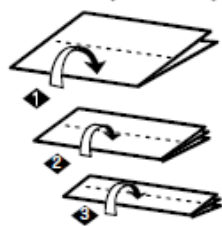
Eの時
Fの時
ほんの少し矢印の方向に曲げる

② 飛び方をよく観察して少しずつ調整しましょう。

ゴムカタパルトで飛ばしてみよう。

① 糸ゴムを結ぶ。

② この紙を半分に切り、①～⑤の順に山折りで折る。



③ ゴムをはさんでテープでとめる。

ゴムカタパルトで飛ばせば10～20mくらい上昇します。

少し左に曲がるように調整すればらせん上昇し、高く上がります。

